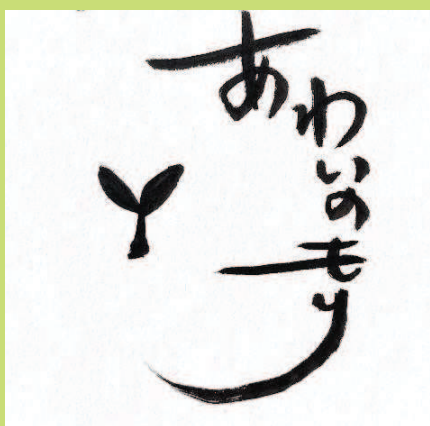


令和7年度市民活動サポート事業成果報告会 里山再生の会あわいのもり



里山再生の会
あわいのもり公式HP



発表
あわいのもり代表
山口 修平

「里山再生の会あわいのもり」検索
Instagram、Facebook登録
お願いします。



<https://lit.link/egaodeiko3>

「里山再生の会あわいのもり」の活動について

活動場所

秦野盆地東外縁

鶴巻・大根地区

小田急鶴巻温泉駅から

徒歩20分の人里近い里山

会員：26人

月2回定例活動と臨時活動

年間延べ参加者約220人



「あわいのもり」にこめた意味



古語の「あわい」＝「間」から。
「完璧」か「手をつけないか」
両極端に考えがちだけど、
少しでもやったほうが良いは
ず！

持続可能なライフスタイルに
組み込みながら
マイペースに自然と関わり
個の楽しみと、古き善きを
次の世代にのこす

事業内容と成果（この1年の取り組み）



令和6年8月末の台風で土砂崩れが起きた場所を、
人力での修復作業に着手はじめた。

得られた成果

- ・ 無事故無災害で作業できた。
- ・ 会員の里山整備技術のブラッシュアップがされた
- ・ 懸案事項の令和6年8月末の台風で土砂崩れが起きた場所を、人力での修復作業にとりかかることができた
- ・ 一般の方にも、里山整備の楽しさを知ってもらえた
- ・ 仲間の絆が深まり会員が増えた
- ・ 外部講師の団体を含む里山団体間との連携が強化された
- ・ 里山整備の成果について報告会を開催した

里山整備の報告会



秦野市市制70周年記念事業

「里山」身近にある宝の山を
次の世代へ

12/20鶴巻公民館ホールにて
1年の取組を報告

支援金使途

- ・ 里山整備に必要な道具や資材を購入
- ・ 作業の安全衛生に関するものを優先に充実させた
 - 暑さ対策：サンシェード、よしず、空調服
 - 安全具：ヘルメット、保護手袋、フェイスガード、
チェーンソーチャプス、肩掛けサポートベルト、エプロン
 - 里山整備に必要な器具：ガソリン携行缶20L、安全混合タンク、
電動剪定鋏、片手鋤、両刃ナタ、ヤスリ、ガソリン等



今後の活動計画・事業展望

今後2通りの展望を描いています。

- ・ 「里山再生集団」として、他の里山の再生の手助けをすること
里山団体自体が高齢化し、消滅の危機にあります。
草刈や収穫の手伝いで、里山や農家の継続を助けたいと考えます。
- ・ 【再生した里山を生かした観光農園の開設】
荒廃農地を再開墾した箇所を、養蜂・養鶏・果樹・畑など複合的
循環的パーマカルチャーを行っています。
鶴巻温泉駅から弘法山のハイキングコースに隣接する「あわいの
もり」を観光農園化すれば、広い層に里山の魅力を伝えられます。

私たちからの課題解決の提案

人口減少、流動化する社会に適応した「公共」のデザイン（案）

個人

職業・技能の複業化：本業以外に副業や社会活動をしてみたら
リスクヘッジ、# 若い頃から細く長く続ける、# 好きを活かす
ハードル低いところから始める、# 経験や交流が価値になる

社会

人財のシェア：1人で1つ→3人で3つ共同（結い）
人財を囲い込まない、# 共存共栄、# 自律分散型、# 関係人口
あるものを活かす、# 社会を支える人を支える制度の再設計

思想

節度をもった利活用：石田梅岩の心学の精神
他人良し・自分良し・社会良しとなる「商い」は善、
生計・自己実現・社会貢献のバランス、# ボランティアも有償で

ご清聴ありがとうございました

美しい里山を次の世代へ

私たちの活動のご支援をお願いします

里山再生の会あわいのもり
代表理事 山口修平

